

経営比較分析表（令和2年度決算）

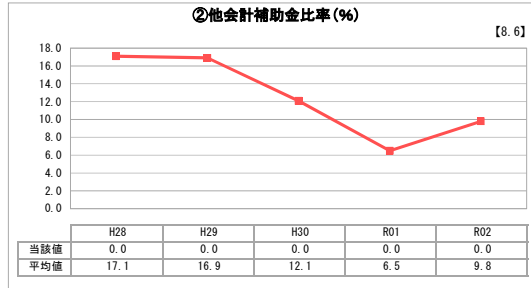
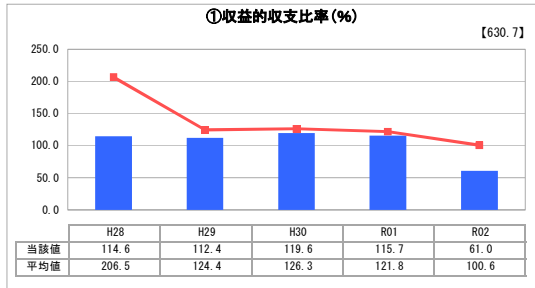
香川県丸亀市 駅前地下駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A2B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	30	

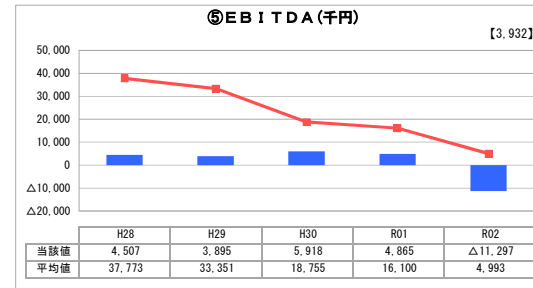
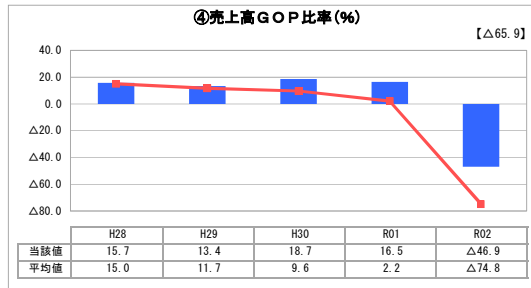
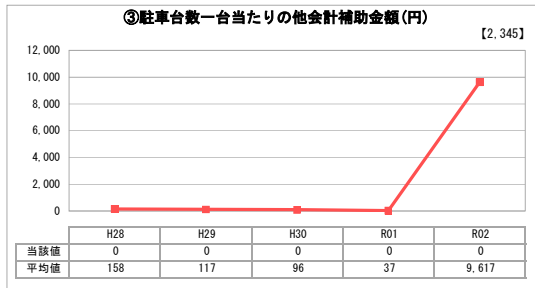
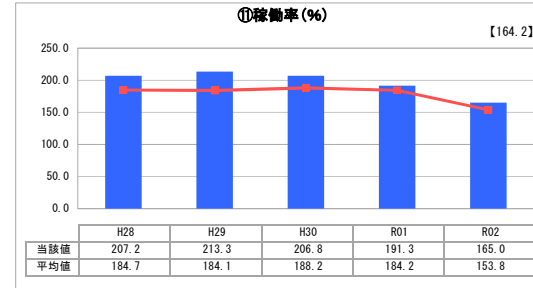
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	4,123
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
263	200	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和2年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



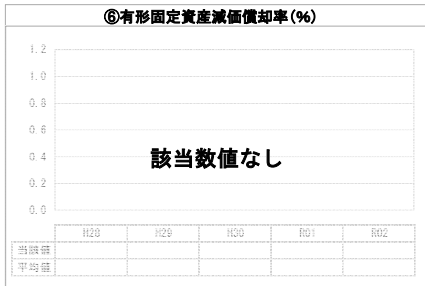
分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率については、ここ近年は100%以上であったが、コロナの影響で100%を下回った。今後の状況を注視したい。
 繰入金等もなく②他会計補助金比率と③駐車場一台当たりの他会計補助金額は0であり、駐車場経営全体では、健全な経営ができていると言える。
 ④売上高GOP比率については、類似施設平均値を上回っているが、⑤EBITDAについては、類似施設平均値を大幅に下回っている。これは、当該駐車場が駅前に立地しており使用料収入による収益が比較的多くなっている一方で、人件費や施設の経年劣化による修繕費等の費用も多く要するため、結果的に低い数値となっている。

2. 資産等の状況について
 当該駐車場が地下構造で、今後、老朽化による大規模修繕が必要になってくるため、⑧設備投資見込額は0としている。他駐車場の老朽化の状況も見ながら、計画的かつ適正な設備投資に努めたい。
 ⑩企業債残高対料金収入比率については、令和2年度に実施したエレベーター更新にかかる地方債である。

3. 利用の状況について
 当該駐車場は、駅前に立地していることや、近隣に美術館や図書館もあるため利用者が多く、①稼働率が平均値よりも大幅に高くなっている。
 地下1階層は頻繁に満車になるため、駅北側にある利用者数のない福島駐車場の最高金額を500円に設定し、当該駐車場（最高金額1,000円）の混雑緩和と福島駐車場の利用促進を図っていることもあり、前年度に比べ稼働率が低下している。

2. 資産等の状況

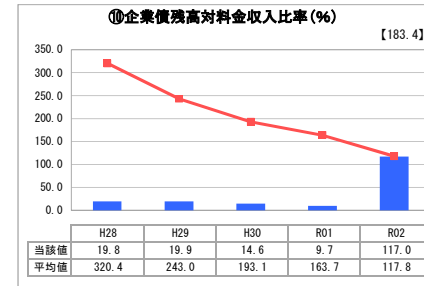
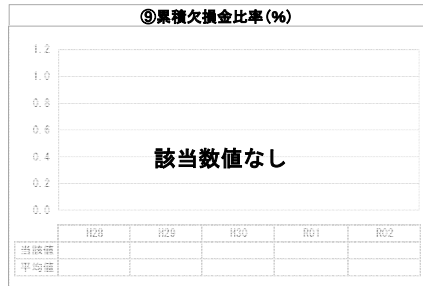


⑦敷地の地価(千円)

401,449

⑧設備投資見込額(千円)

0



全体総括

現在、収支は黒字で経営自体に問題はない。
 当該駐車場は、平成21年度より駐車場の開始時刻から1時間以内を無料にしたことで、利用者数は増加し、使用料も増加傾向にある。しかしながら、地下構造であるため、施設の改修に膨大な費用がかかっており、今後老朽化に伴って更なる設備投資が見込まれる。
 令和2年度に策定した経営戦略の中では大規模の修繕は予定していない。そのため利用者の安全、利便性を考え、最小限の修繕で対応したい。
 引き続き、指定管理者と連携し、駐車場の利用促進を図りたい。